

平成 18 年 2 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社サンマルクホールディングス
代表者名 代表取締役社長 片山 直之
(コード番号 3395 東証第一部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 江口 嘉行
T E L (086) 246 - 0309

平成 18 年 3 月期 (第 15 期) 配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 17 年 2 月 27 日開催の取締役会において、当期期末の 1 株当たり配当予想について、下記のとおり修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当予想修正の理由

当社グループは、近々平成 18 年 3 月期 (第 15 期) の決算を迎えることとなりますが、当期の業績につきましては、全社グループを挙げての企業努力の結果、順調な推移をしております。これもひとえに、皆様方のご支援、ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

つきましては、平成 18 年 6 月下旬に開催を予定しております当社第 15 回定時株主総会におきまして、株主各位の日頃のご支援にお報いするべく、下記のとおり期末配当金を 26 円とする案をご提案申しあげる予定でございます。

なお、当社は、平成 18 年 1 月 1 日付、株式会社サンマルクとの株式交換により同社の完全親会社となり、同日付、東京証券取引所市場第一部に上場いたしました。株式会社サンマルクは、平成 17 年 12 月 27 日付、上場廃止となりました。また、来る平成 18 年 3 月 1 日付にて、株式会社サンマルクを業態別に分社化するとともに、グループ全業態に共通するインフラ機能 (業態・商品開発機能、店舗開発機能、教育機能、管理機能等) を株式会社サンマルクから当社に集約、移転する予定であります。これにより、当社グループ内における最適な機能の分権と集権を実現し、今後のグループ全体の継続的な成長を図ることを目的に、持株会社体制の整備を行う予定であります。

2. 修正の内容

	中間期	期 末	年 間
前 回 予 想 (平成 18 年 1 月 4 日)	円	19 円	19 円
今 回 修 正 予 想	円	26 円	26 円

(注) 1. 配当財源につきましては、平成 18 年 3 月 1 日の株式会社サンマルクからの吸収分割及び吸収分割後の期間損益等により確保する予定です。なお、株式会社サンマルクの上場廃止前の平成 18 年 3 月期中間配当につきましては、1 株当たり 19 円を実施しております。

2. 参考情報として、株式会社サンマルクの前期 (平成 17 年 3 月期) の 1 株当たりの配当金実績につきましては、中間期 16 円、期末 22 円、年間 38 円であります。

以 上